

## 理事会便り

### 第9回理事会 (1月28日13時～15時30分 本部会議室)

#### 議決事項

#### 1. 2015年度経営基本方針

第一次中計の初年度、介護保険制度改定の初年度として、地域ケアシステムの構築に貢献、高齢者の暮らしに役立つ総合事業の実現に向けて、5つの基本方針を決めました。

#### 報告事項 (主な報告より抜粋)

#### 1. 常勤・非常勤給与規定の改定について

サービス提供責任者の給与体系の大幅な見直し、熟練度に応じた基本給と職務給への見直しなどの改定を所長会議での確認を経て、4月1日より施行します。

### 第10回理事会 (2月26日13時～15時30分 本部会議室)

#### 議決事項

#### 1. 2015年度予算編成方針

2015年度からの介護保険制度改定にしっかり対応し、「3年後に目指す事業所」と、2015年度の事業計画を創り上げることなどを決めました。また処遇改善加算の原資の配分方法を確認しました。中期計画で策定した5億の利用高計画に出来るだけ接近する予算づくりをすすめます。

#### 2. 総代選挙管理委員の選任、及び総代選挙管理人の指名

総代選挙規約に基づいて、総代選挙に必要な委員の選任を行いました。

#### 報告事項 (主な報告より抜粋)

#### 1. 2015年度職員採用計画

事業所で必要な職員の採用をすすめるために、多様な採用活動を進めます。その一つとして職員の紹介による採用を促進するために、「褒賞制度」を新たに設けるなどの推進策を確認しました。

### 第11回理事会 (3月26日13時～15時30分 本部会議室)

#### 議決事項

#### 1. 2015年度組織運営方針

経営基本方針に基づいて、機関運営、日常の組織運営、執行体制を決めました。新たに次期基幹システム検討委員会・人材育成委員会・理事会のあり方検討委員会の新設、通所事業部・生活支援事業部を新設します。

#### 2. 2015年度教育研修方針

経営基本方針に基づいて、教育研修分野の基本方針を決めました。全ての事業所が「我が事業所の使命と理念」を明確にする等14項目の基本方針を決めました。

#### 3. 第10回通常総代会の議題

7つの議題とすることを決めました。



神奈川高齢者生協機関紙 2015年4月号 NO.161

発行責任者 吉田 隆幸

〒231-0047

横浜市中区羽衣町2-7-10 関内駅前マークビル5階

Te1045-663-8825 Fax045-662-9662

[kanagawa-coop@kanagawa.koureikyuu.or.jp](mailto:kanagawa-coop@kanagawa.koureikyuu.or.jp)

神奈川高齢者生協 検索

## 第10回通常総代会のご案内

日時 6月21日(日)13時～16時(終了時間は予定)

会場 日石横浜ホール

JR・地下鉄桜木町駅徒歩4分程度

議題 第1号議案 2014年度事業報告・決算関係書類等承認の件

第2号議案 2015年度事業計画・及び予算決定の件

第3号議案 第一次中期3ヶ年計画決定の件

第4号議案 監事監査規則改定の件

第5号議案 役員報酬決定の件

第6号議案 役員退任慰労金決定の件

第7号議案 議案決議効力発生の件



## 総代選挙の公示

総代選挙管理委員会

#### 総代の選挙区及び定数

選挙区	組合員数	総代定数
川崎北	273	13
川崎南	108	5
横浜	104	5
相模原	530	25
藤沢	260	12
三浦半島	113	5
平塚	372	18
伊勢原	628	30
その他	11	0
	2,399	113

組合員21名に1名の総代、小数点以下四捨五入

組合員数は2月末現在数です。総代選挙規約に基づいて、3月末の組合員数により総代数を確定しますので、定数に変更となる場合があります。

#### 総代の任期

総代選挙規約で1年としています。(当選が確定した日から、翌年の新総代が当選されるまで。)

#### 総代選挙の日程

4月7日～4月17日

立候補・推薦締め切り 17日17時

立候補は各選挙区の総代選挙管理人へ。詳細は本部事務局までお問い合わせ下さい。

#### 当落の決定

選挙区ごとに定数内の場合は、資格審査を経て全員当選となります。

## 地区別総代懇談会・組合員のつどいのお知らせ (総代会議案の事前の話し合いの場)

総代の皆様のご参加をお願い致します。総代以外の組合員もご自由にご参加下さい。

地区	開催日	時間	会場
川崎北	5月20日(水)	10時～12時	川崎北部訪問介護ステーションはなみずき
川崎南	5月23日(土)	17時～19時	デイみのり
横浜	5月19日(火)	10時30分～12時30分	本部会議室
相模原	5月23日(土)	18時～20時	デイあやとり
三浦	5月21日(木)	17時45分～19時45分	大津ケアステーション元気
藤沢	(未定)		
平塚	5月22日(金)	18時～20時	ケアステーションたむら通所
伊勢原	5月19日(火)	18時～20時	ケアステーションいたど通所

口腔は食べるための器官ですが、歯、舌、唾液が揃って、「ゴックン」の役割をするといことと、普段私たちは特別意識していませんが、口から食物が入り、舌で味覚を感じ、歯で噛み砕き、唾液が出て、混ざった状態で舌が食堂に送ります。加齢によって、この流れが不自由になる方が見受けられます。

歯磨きと同時に、舌のまわりをブラシで軽くなでたり、舌を出したりひっこめたり、口の中をぐるぐる回したりする「健口体操」をすることで、唾液の分泌もよくなり、食事が美味しくなります。人は一日「5リットルの唾液を出す」といことで、びっくりです。

介護食では食べやすいとろみ食を作りますが、濃いとろみでは「ゴックン」が難しい、さらさらとした状態の方が飲み込みやすくなります。人間は死ぬまで、口から食べることが基本で、生きがいでもあります。適度に水分を含んだ献立づくり、食の安全と献立の組み合わせ、そして美味しい食事づくりに努めていきます。

### 口腔ケアと介護食セミナーに参加して

ケアステーションいたど通所介護事業所

厨房スタッフ 長塚 千江子

訪問介護の仕事をはじめ5年以上。周りの方々に助けられ、主婦や子育てをしながら続けることができました。この度、若年の私に高齢者生協初の副所長というお話で迷いもありましたが、若いヘルパーさんも増え、いつまでも助けられればかりではなく、助ける側にまわる時期なのかなと思ひ、引き受けさせていただきました。

所長とともに、いたどを盛り上げ、高齢協に「新しい風」を吹かせていけるよう、がんばっていききたいと思ひますので、よろしくお願い致します。



ケアステーションいたど

副所長 齋藤 知子



新副所長

よろしく申し上げます

## クロスワード さあ! 頭の体操ですよ! 作者 宮崎季喜氏 (相模原市)

1	2	e	3	4a	5
6d			7	8	
9		10			
11			12		
		13	14		15
	16	f	c		17g
18b			19		

a	b	c	d	e	f	g
---	---	---	---	---	---	---

a~gの7文字で、言葉を創って下さい。  
締め切りは4月末(消印有効)

解答を、葉書か FAX045-662-9662 で本部までお送り下さい。  
お便りや趣味の作品の投稿も合わせてお寄せ下さい。  
正解者には抽選で、5名様にクオカードを差し上げます。

1月号の正解は、「オショウガツ」でした。  
たくさんの方からお送り頂き、ありがとうございます。  
抽選で5名様にクオカードをお送りさせて頂きました。

- ヨコのカギ
- 祭りに大勢で担ぐ。
  - 立てばシャクヤク、座ればボタン、歩く姿は〇〇の花。
  - 大空に七色に見える。
  - 関西で多く使われる調味料。
  - 航海中誤って乗上げること。
  - 修学旅行で、大勢で寝ましたね。
  - 魚、タマゴ、豆と並ぶタンパク源。
  - 仏・阿羅漢(アラカン)を略して。
  - 雨の時着る物。
  - ラブ。
  - 〇〇ダンス。
  - どこでもやってはいけません。

- タテのカギ
- 野山に咲く花。〇〇アザミ。(下3文字は答え)
  - エビ・カニの仲間、非常に小さい。
  - 本庁の出先機関などの総称。
  - 矢を飛ばす道具。
  - 人間の求める〇〇〇の世界。
  - 主のいない武士。
  - ワイドスクリーン映画の一つ。
  - 古い日本の音楽。
  - 雷を伴った雨。
  - せつせつせつと働く昆虫。
  - 古く、日本の弦楽器の総称。

### いたど配食サービス 0463-95-6878

美味しいと大好評!!

- ☆ 一食550円、おかずのみもあります。
- ☆ 配達無料、配達地域は伊勢原市内。
- ☆ 大口の注文も承ります。
- ☆ 1日10食限定ですが、ケアステーションいたどでも購入できます。



2015年度の経営基本方針を1月理事会で議決しました。総代会へは「2015年度事業計画」として提案を致します。

## 2015年度経営基本方針（骨子）

### 1. 2015年度の基調

「一人ひとりの利用者の在宅生活をとことん支えます」

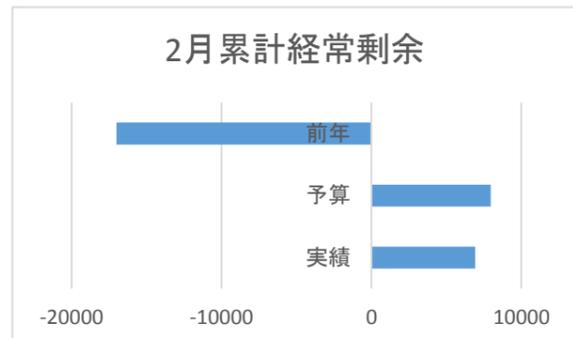
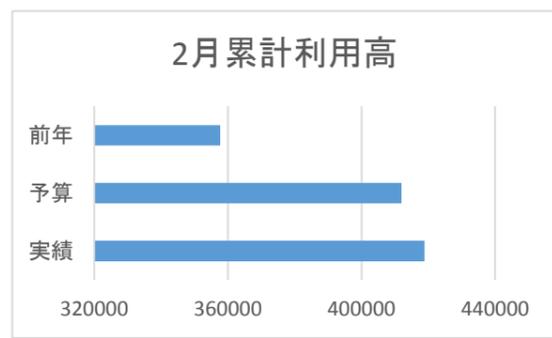
- (1) 第一次中計の初年度として、2025年ビジョンに向けた実質的なスタートの年とします。「高齢者の暮らしに役立つ総合事業」の実現に向けて前に進めます。
- (2) 介護保険制度「大改定」の初年度、「自治体の第6期計画」を含む介護保険制度の改定に対応し、地域包括ケアシステムの構築に貢献します。
- (3) 介護保険法や省令(運営基準)など、法令遵守した事業活動を徹底します。
- (4) 「目指す介護」とその「実施要領」の全面実践を推進します。

### 2. 2014年度経営基本方針

- (1) 「元気な高齢者がもっと元気に」のために、健康・生きがいづくり活動を大きく広げます。
- (2) 「制度改定」に対応した福祉事業と活動をすすめ、組合員・高齢者の暮らしを支える総合事業を展開します。
- (3) 誰もが住み慣れた地域で、生きがいを持って、安全安心な暮らしを享受できるよう、社会保障制度の充実に取り組みます。
- (4) 専門職として働きがいのある生協・事業所づくりをすすめ、質の高い介護・福祉活動をすすめます。
- (5) 事業規模の拡大を支えるシステム整備と、理事会・執行体制の強化をすすめます。

## 経営報告

組合員数(2月末現在)179名増、2,399名 出資金額(2月末現在)75.7万円増、3,451.7万円



### 2月までの累計実績

利用高は、41,883万円で、予算比101.7%、前年比117.1%となりました。  
経常剰余は、692.5万円で、予算に対し87%となり、黒字決算の見込みとなりました。

### 連載3



### 私の生家

私の生まれ育った所(実家)は、横浜市瀬谷区の阿久和というところでは、

父親が両親の持っている山の一部分を少しばかり分けてもらい、4畳半と6畳の小さな家を建てそこで育ちました。弟と私の兄弟ですが、今は両方とも実家を出て、母が一人で父親の思い出とともに暮らしています。

趣味の日曜大工を行い、月に何回か母親の様子を見ることと合わせて帰っていますが、時の流れとともに、土地の造成が行われ、住宅が立ち並び、風景が変わっていきます。母親は近所の友達と楽しく、元気で暮らしています。この生活をいつまでも続けられるように、仕事の経験を生かして、時々帰る生活を延ばしていきたいと思っています。

川崎北部訪問介護事業所はなみずき所長 鈴木重光

### 古里は心の思い出の宝

私が生まれ、学び、育った所は長い歴史があります。

相模湖の下流、津久井溪谷不津倉集落といい、世帯数260軒、ゴム紐・飾り紐工場が6軒ありました。私たちは相模原市外近隣に勤めておりました。

冬は温暖で、夏は涼しい風光明媚な可憐な里部落。清流相模川からは、鮎や鰻、岩魚、毛蟹など、里山からは、色々な山菜などが沢山採れました。

村の全戸には、山腹より水質の良い清水が湧き、飲み水としていた豊かさを思い出します。

現在は津久井湖築造で、260軒全世帯移転し、水没しています。歴史や思い出話を語り合う人も少なくなり、寂しい限りです。

ご家族と一度津久井湖に遊びに来て、水没記念館をご覧ください。260軒の思い出が展示してあります。

デイあやとりの利用者として、早1年経ちました。今後ともよろしく!!

佐藤明生氏より寄稿頂きました



# おかげさまでデイあやとりは1周年、地域に着実に浸透しています

お一人のご利用者様から始まったデイあやとりの初日・・・  
 大雪の影響で送迎車をそーっと走らせた2月・・・  
 歩行訓練しながら桜を眺めた4月・・・  
 夏祭りレクを楽しんだ8月・・・

はじめは緊張していたスタッフも、気長に成長を待ってくださるご利用者の方々に支えられ、毎日沢山の事を勉強させていただいています。

「デイあやとり」では、曜日別にスタッフを配置しているわけではありませんが、ご利用者によっては馴染みの薄いスタッフも居るかもしれません。新しく仲間に加わった新人スタッフも含め、全スタッフより改めてご挨拶申し上げます。



デイあやとりも無事に一周年を迎える事ができました。これも一重に、ご利用者の方々やスタッフはじめ関係者の皆様のお陰と感謝しております。今後共デイあやとりを宜しくお引き立て下さい。

デイあやとり所長 小野辰夫

## 中学生の「職場体験」受け入れを終えて

デイあやとりに就労学習体験として、大野北中学校の2年生2名(男女1名ずつ)がスタッフとして参加しました。

デイあやとりは開業して僅か1年余りの事業所です。このような事一つ一つが、地域に根ざしてきている実感として感じられ、嬉しい2日間となりました。

利用者の方の安全を考慮し、直接の介護にはあたりませんが、普段スタッフがどのような姿勢で、利用者の方に携わっているか少しでも感じてもらうこと、また利用者の方々とのお話しを通し、皆がとても個性的な存在であることを知ってもらうことに重点を置き、過ごしてもらいました。

心が躍るような経験を与えることができた訳ではないでしょうし、今回の経験がどれだけ彼等の役に立つかわかりませんが、暖かい気持ちで、ごくごく自然に、高齢者と共に過ごすことのできる大人になってくれたらいいな、と期待しています。



利用者の方からの寄稿を頂きました。今回は、その一部を紹介いたします

陽春の温り感じ母子熊日光浴びて雪見と去る  
 冬眠の空暖抱えまよえるマタギ熊と鏡口和らす  
 一袋の銃声谷に山崩する例やし母の乳吸う子熊  
 冬山の抜きびき熊を狩るマタギ伏目に神に礼言う  
 野生故持し熊の肉抱を雪道とぎずるなんと残酷

相模原市中央区種山ふりーずー  
 小野辰夫  
 宮崎 幸喜

2階コミュニティルームでは、組合員のグループなど6団体が活動されています。子ども日本舞踊教室の練習成果を、利用者の方に披露して頂きました。

